

## レバンフルクトランスフェラーゼ (DFA-IV形成)

Cat. No. EXWM-5091

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この酵素は、EC 4.2.2.17 [イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-I形成)] および EC 4.2.2.18 [イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-III形成)] のように、末端二糖からフルクトタン鎖を除去し、ジフルクトースジアンハイドリドを残します。これらの酵素は長い間フルクトランスフェラーゼとして知られており、そのため受け入れられた名称に保持されています。転送が分子内で行われるため、反応は脱離反応であり、したがってこの酵素はEC 4に属するリアーゼです。

**別名** 2,6-β-D-フルクトタン D-フルクトシル-D-フルクトシルトランスフェラーゼ (ジ-β-D-フルクトフラノース 2,6':2',6-ジアンハイドリドを形成) ; レバンフルクトトランスフェラーゼ; 2,6-β-D-フルクトタンリアーゼ (ジ-β-D-フルクトフラノース-2,6':2',6-ジアンハイドリド形成)

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 4.2.2.16

**CAS登録番号** 88593-15-1

**反応** 末端のD-フルクトシル-D-フルクトシル二糖から減少する(2→6)-β-D-フルクトタン (レバン) 鎖を順次除去することによって、ジ-β-D-フルクトフラノース 2,6':2',6-ジアンハイドリド (DFA IV) を生成します。

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。